

## ツムラの漢方製剤

# ツムラ漢方小青竜湯エキス顆粒

「小青竜湯」は、漢方の原典である『傷寒論』、『金匱要略』に記載されている漢方薬で、うすい水様のたんを伴うせきや鼻水が出る「花粉症」、「鼻炎」、「アレルギー性鼻炎」、「感冒」、「気管支炎」、「気管支ぜんそく」等に用いられています。  
『ツムラ漢方小青竜湯エキス顆粒』は、「小青竜湯」から抽出したエキスより製した服用しやすい顆粒です。

### △使用上の注意



#### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
  - 医師の治療を受けている人。
  - 妊婦または妊娠していると思われる人。
  - 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
  - 胃腸の弱い人。
  - 発汗傾向の著しい人。
  - 高齢者。
  - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
  - 次の症状のある人。  
むくみ、排尿困難
  - 次の診断を受けた人。  
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 1ヵ月位(感冒に服用する場合には5～6日間)服用しても症状がよくなりない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

●効能・効果

体力中等度又はやや虚弱で、うすい水様のたんを伴うせきや鼻水が出るものの次の諸症：  
気管支炎、気管支ぜんそく、鼻炎、アレルギー性鼻炎、むくみ、感冒、花粉症

●用法・用量

次の量を、食前に水またはお湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人(15 歳以上)	1 包(2.25 g)	2 回
7 歳以上 15 歳未満	2 / 3 包	
4 歳以上 7 歳未満	1 / 2 包	
2 歳以上 4 歳未満	1 / 3 包	
2 歳未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

●成分・分量

本品 2 包 (4.5 g) 中、下記の割合の小青竜湯エキス (1/2 量) 2.5 g を含有します。

日局ハンゲ…………… 3.0 g	日局ゴミシ…………… 1.5 g
日局カンキョウ…………… 1.5 g	日局サイシン…………… 1.5 g
日局カンゾウ…………… 1.5 g	日局シャクヤク…………… 1.5 g
日局ケイヒ…………… 1.5 g	日局マオウ…………… 1.5 g

添加物として日局ステアリン酸マグネシウム、日局乳糖水和物、ショ糖脂肪酸エステルを含有します。

●保管および取扱い上の注意

- 1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 2. 小児の手の届かない所に保管してください。
- 3. 1 包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2 日以内に服用してください。
- 4. 本剤は生薬 (薬用の草根木皮等) を用いた製品ですので、製品により多少顆粒の色調等が異なることがあります。効能・効果にはかわりありません。
- 5. 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。

お問い合わせ先

本製品内容について、何かお気付きの点がございましたら、お買求めのお店または下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

製造販売元



**株式会社ツムラ**  
東京都港区赤坂 2-17-11  
〒107-8521

お客様相談窓口  
電 話 0120-329-930  
受付時間 9:00~17:30 (土、日、祝日を除く)  
<https://www.tsumura.co.jp/>